

# SDGs への取り組み : 認定こども園

<b>目標</b>	<p>◎乳幼児の教育及び保育施設として将来を担う世代が持続可能な社会を生きていくことが出来るよう、体験等を通じて自ら主体的に行動する心を育むことを目標とする。</p> <p>○物事に対する広い視野や多様性を認め合うことが出来る環境を整え「子どもたちが興味をもって主体的に取り組むこと」「遊びや活動内で日常的に取り組むこと」を中心とする。</p>
<b>取組事例①</b>	<p><b>給食を通しての食育の取組</b>          (担当教員)幼児クラス担当 他 (連携先)杉浦広幸教授・(株)メフォス (実施時期)毎年春～秋期</p> <p><b>【教育・保育目標】</b>          給食・おやつを通じて様々な素材・料理に触れ、味わい、興味を持つことに加えて植物の栽培等を通して学びの機会とする。また、食育を通じたフードロス削減についても考える機会とする。</p> <p><b>【実施概要】</b>          ・給食・おやつ前に食に関する読み聞かせや問いかけ、メニュー説明時に特徴などに触れる。          ・じゃがいも・さつまいも・カボチャ等の栽培を通して食に触れる機会を設け、体験を通して学ぶ機会を取り入れる。          ・完食する喜びや達成を味わうと共に、食に触れる・食べたことの無い素材や料理を食べる経験を通して意識的に多品目に触れることが出来るようにする。          ・委託調理業者(株式会社メフォス)と連携し、残食が少なくなるように調理の工夫を行う。</p> <p><b>【効果】</b>          家庭では調理する機会の少ない素材を使用した多品目の給食献立実現を進めてきおり、食に対する興味・関心を持つことが出来るようになってきている。また、プランター栽培や露地栽培等の活動を取り入れることにより、植物の生長について体験を通して感じたり、学んだりしている。全員が完食とまではいかないが土台となる食教育として実施できている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="background-color: #f1c40f; padding: 5px; text-align: center;"> <b>2</b> 肌荒れをゼロに </div> <div style="background-color: #27ae60; padding: 5px; text-align: center;"> <b>3</b> すべての人に健康と福祉を </div> <div style="background-color: #f1c40f; padding: 5px; text-align: center;"> <b>12</b> つくる責任 つかう責任 </div> </div>
<b>取組事例②</b>	<p><b>こども図書館における取組</b>          (担当教員)二谷京子園長 他 (連携先)こども学科・保育学科 (実施時期)R3 年度～現在</p> <p><b>【教育・保育目標】</b>          併設施設である「こども図書館」を活用し、絵本内容の面白さや楽しさだけでなく、他国の文化・障害者・高齢者・性や男女に関する認識などに触れることで、豊かな感性や心、表現力の育成に努め、共生社会の理解につなげていく。</p> <p><b>【実施概要】</b>          ・生涯にわたる人格形成の基礎となる豊かな感性と心、知的好奇心を育むために、様々な絵本等を配備し、障害や様々な文化・価値観を含む絵本(海外や点字付き等)に触れる機会を提供する。          ・地域の子育て支援の拠点として、本園及び地域の親子が様々な絵本と触れ合える場や読み聞かせの機会を提供するとともに、地域に開かれた園として近隣住民への貸出を積極的に行う。          ・学びの基礎として活用のできる内容や原書の展示などを通して、興味関心を持つきっかけとなる図書館へと発展させる。</p> <p><b>【効果】</b>          貸し出しだけでなく教育・保育時間内での利用や学生による読み聞かせの実施場所として様々な活動に活用することで、絵本や人との触れ合う場としての効果が得られている。物語だけでなく、英字絵本・図鑑・様々な文化的価値観の絵本があり、そこに込められた願いを理解する活動は、質の高い教育だけでなく国際理解や世界平和理解にもつながっている。また、近隣住民・子育て世帯へも貸出を行っている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="background-color: #e74c3c; padding: 5px; text-align: center;"> <b>4</b> 質の高い教育をみんなに </div> <div style="background-color: #e74c3c; padding: 5px; text-align: center;"> <b>5</b> ジェンダー平等を 実現しよう </div> <div style="background-color: #f1c40f; padding: 5px; text-align: center;"> <b>11</b> 住み続けられるまちづくりを </div> <div style="background-color: #2980b9; padding: 5px; text-align: center;"> <b>16</b> 平和と公正をすべての人に </div> <div style="background-color: #2980b9; padding: 5px; text-align: center;"> <b>17</b> パートナーシップで 目標を達成しよう </div> </div>
<b>取組事例③</b>	<p><b>子育て支援活動の取組</b>          (担当教員)米谷主幹保育教諭 他 (連携先)福島市幼稚園・保育課 (実施時期)H27～現在</p> <p><b>【教育・保育目標】</b>          大学附属施設である「幼保連携型認定こども園」として教育・保育と共に重要な地域子育て支援の実施及び定期的に開催するプログラム(うさぎさんクラブ)に加えて、日常的な子育て支援としての園庭開放・子育て相談・子育て情報提供を行う。</p> <p><b>【実施概要】</b>          ・広く地域の子育て世帯を対象にカーサ・ファミリアを拠点として子育て支援プログラム(年間計7回)を実施し、同世代の子どもたちが保護者と一緒に体験できる場を設ける。          ・近隣の子育て世帯が日常的に本園の環境を活用して遊ぶことが出来るように「園庭開放」(平日のみ午前中開放)するとともに、「こども図書館」を活用し、絵本に触れる機会も提供する。</p> <p><b>【効果】</b>          入園を前提とする園児のみならず近隣にお住いの子育て世帯のニーズに沿う形で季節の行事を中心に実施することが出来ている。取り組みを通して「同世代との交流」「孤立子育てから開かれた子育てへ」が実現し、子どもを産み育てる環境として「住み続けられるまち」への効果が期待できる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="background-color: #f1c40f; padding: 5px; text-align: center;"> <b>11</b> 住み続けられるまちづくりを </div> <div style="background-color: #2980b9; padding: 5px; text-align: center;"> <b>17</b> パートナーシップで 目標を達成しよう </div> </div>